

使用済みのレジ袋を集めています！

鳥取県立美術館では、この冬、企画展「CONNEXIONS—接続するアーティストたち」（2026年2月7日（土）～3月22日（日））を開催します。

この展覧会で、アルゼンチン出身のアーティスト、トマス・サラセーノによるアートプロジェクト〈風と太陽の美術館 MUSEO AERO SOLAR〉を実施する予定です。使用済みのレジ袋を用いて大きなバルーンをつくり、館内に立ち上げるという作品です。外から眺めることも、バルーンの中に入ることもできます。

このプロジェクトを実現するために、使用済みのレジ袋を集めています。不要となったプラスチック製の袋を、アートに変えてみませんか？！

レジ袋は、県内 10ヶ所に設置した「専用レジ袋回収ボックス」の設置場所までお持ちください！（各設置場所は裏面に記載しています）。

みなさまのご協力をお待ちしています。

MUSEO AERO SOLAR ムセオ・アエロ・ソラール
〈風と太陽の美術館〉を一緒につくろう！！

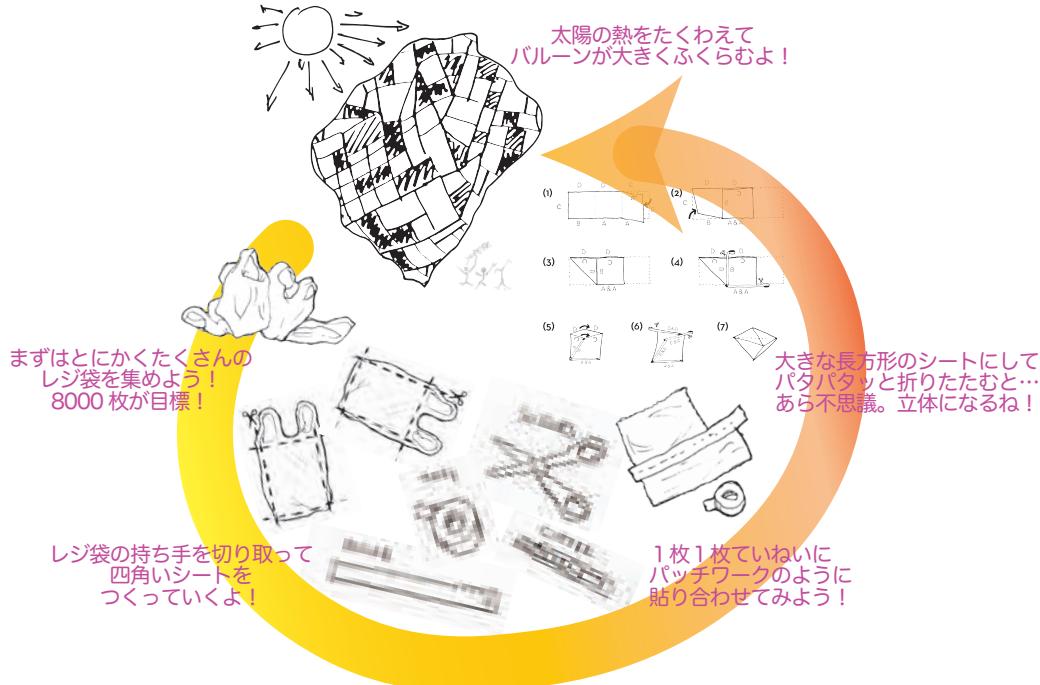
〈風と太陽の美術館〉って、なに？

このプロジェクトは、現代社会の環境や人体に多大な問題をはらんでいる使い捨てのプラスチック素材を再生し、物質的未来の可能性について人々の視野を広げようとするものです。

参加型のプロジェクトである本作品は、展覧会に先立っておこなうワークショップでの共同作業を通じて、コミュニケーションを楽しみながら皆さんの中へ完成します。



MUSEO AERO SOLAR 〈風と太陽の美術館〉を一緒につくるう！！



トマス・サラセーノの作品制作に、あなたも参加してみませんか！？
現代アートが生まれる機会に、ぜひお集まりください！

ワークショップ・スケジュール

倉吉

鳥取県立美術館

- 2025年11月26日(水)～2026年1月18日(日)の期間、休館日を除く毎日10:00～16:00
(会場) 1階ひろま

※すべてのワークショップは出入り自由です。
お好きな時間に会場へ直接お越しください(予約不要)。

- 2026年1月4日(日)

13:00～16:00

この日までに作りためたレジ袋のパッチワークシートを繋げるドッキングイベントを行います。
(会場) 1階ひろま

鳥取

鳥取県立博物館

- 2025年11月29日(土) 10:00～15:00
(会場) 2階 会議室

米子

米子市美術館

- 2025年11月30日(日) 10:30～15:00
(会場) 2階 第5展示室

ビニール袋回収ボックスの設置場所

県内10ヶ所の施設に「ビニール袋回収ボックス」を設置しています。

不要な使用済みのビニール袋をお持ちでしたら、ぜひお近くに設置されている回収ボックスへ入れてください！

アートプロジェクト〈風と太陽の美術館〉に使用させていただきます。

※ビニール袋は、プラスチック製で、乾いていて臭いや付着物の無いものをお提供くださるようご協力願います。口ゴ等の有無、色、形、大きさは問いません。

【回収ボックスの設置場所】

※各設置場所の開館日情報については、各施設のwebsite等でご確認ください。



本プロジェクトに関する
お問い合わせ

鳥取県立美術館 学芸課
鳥取県倉吉市駄経寺町 2-3-12
電話 0858-26-5441